

取扱説明書

運転時間積算変換器

形式
MWK

ご使用いただく前に

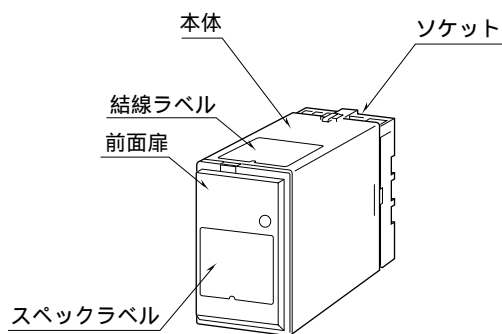
このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

梱包内容を確認して下さい
・変換器（本体+ソケット）..... 1台

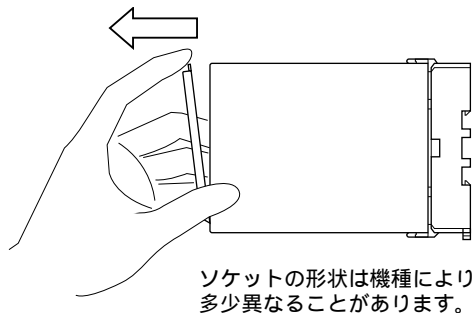
形式を確認して下さい
お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペックラベルで形式と仕様を確認して下さい。

取扱説明書の記載内容について
本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

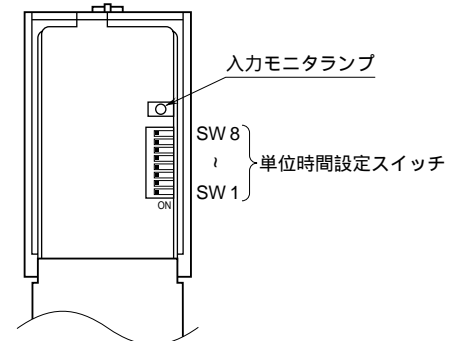
各部の名称



前面扉の開け方
下図のように、前面扉上部にあるフックに指先を引っかけて手前に引いて下さい。



前面図

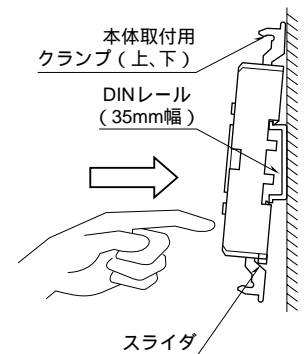


取付方法

ソケットの上下にある黄色いクランプを外すと、本体とソケットを分離できます。

DIN レール取付の場合
ソケットはスライダのある方を下にして下さい。ソケット裏面上側のフックをDIN レールに掛け下側を押しして下さい。

取外す場合はマイナスドライバなどでスライダを下に押下げその状態で下側から引いて下さい。



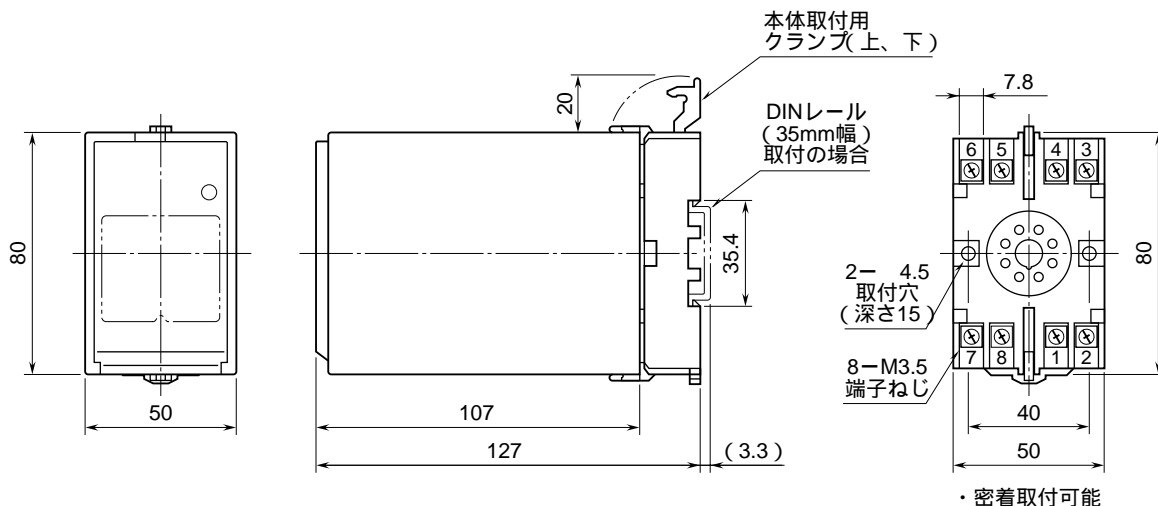
ソケットの形状は機種により多少異なることがあります。

壁取付の場合
次ページの外形寸法図を参考に行ってください。

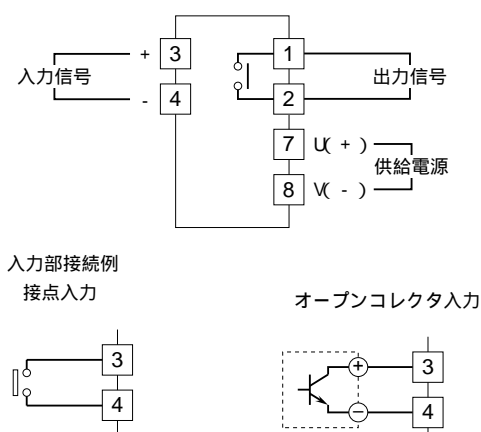
接 続

各端子の接続は下図もしくは本体上面の結線ラベルを参考にして行って下さい。

外形寸法図 (単位: mm)



端子接続図



ご注意事項

- 取扱いについて**
ソケットから本体部の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。
- 設置について**
- ・ 塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
 - ・ 振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
 - ・ 周囲温度が $-5 \sim +60$ を越えるような場所、周囲湿度が $30 \sim 90\% \text{ RH}$ を越えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。
- 配線について**
- ・ 配線 (電源線、入力信号線、出力信号線) は、ノイズ発生源 (リレー駆動線、高周波ラインなど) の近くに設置しないで下さい。
 - ・ ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。
- その他**
- ・ 本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには10分の通電が必要です。

出力単位時間設定方法

単位時間設定スイッチを設定例のように設定します。スイッチは右へ倒すとONです。

単位時間設定スイッチ

SW	1	2	3	4	5	6	7	8
単位時間 (h / p)	0.1	0.2	0.4	0.8	1.6	3.2	6.4	12.8

設定例: 10 h / p とするには SW7、SW6、SW3 を ON とします。 $6.4 + 3.2 + 0.4 = 10.0 \text{ [h / p]}$
SW1 ~ 8 を全て OFF にすると、出力接点 ON となり、時間カウント値をリセットします。

保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。